

えが お

わたしにはお姉ちゃんとお兄ちゃんがいます。お姉ちゃんはダンスがとくいでいつもおどってます。お兄ちゃんはよこぶえがとくいです。わたしはお兄ちゃんのよこぶえでおどるお姉ちゃんにあこがれています。

わたしもお姉ちゃんとおなじダンスをならいはじめました。一しょにおどりたいです。

ある日、お姉ちゃんがれんしゅう中に大けがをして歩けなくなりました。リハビリといういたいちりょうをして歩けるようになりました。でも、ダンスはできないそうです。いつもえがおだったお姉ちゃんは毎日ないていました。ママもいつもないてました。わたしはわからないふあんがいっぱいです。なにもできずにそばにいただけでした。お兄ちゃんもよこぶえをふいてなくて、おうちの中は電気をつけているのにまっくらなかんじがしてつらかったです。

そんな日がつづいてたけど、うちにお姉ちゃんのえがおがもどってきました。お姉ちゃんがお兄ちゃんとおしょによこぶえをふきはじめました。2人ががっそうをするといえの中が明るくなりました。かぞくがえがおでたのしそうにしているとわたしもうれしくなっしまいいつのまにかおどっていました。お姉ちゃんのようにはおどれなくてもお姉ちゃんがわたしを見てニコッてしてウィンクしてくれました。そのときにわたしがお姉ちゃんの分もおどろうと思いました。

今はみんなえがおです。

お姉ちゃんとお兄ちゃんががっそうしてわたしがおどり、パパとママがおきやくさんです。ずっとかぞくのえがおが見たいです。

